

ふるさと大曲

首都圏大曲会会報 第3号 平成19年6月発行 首都圏大曲会事務局 FAX 03-3811-7693 澁谷一男税理士事務所内

大曲会総会・懇親会にご参加ください！

今年も楽しく賑やかに、大曲の風が運ばれてきます

7月12日（木）午後6時30分 帝国ホテル「光の間」



久しぶりの仲間との話しにも花が咲く（昨年の総会から）

毎年この季節に開催し会員が楽しみにする首都圏大曲会の総会・懇親会が、今年も七月十二日（木）午後六時三十分から帝国ホテル「光の間」で開催されます。大曲に生まれ育った私たちは、今それぞれがふるさとを遠く離れて生活をしていても、大曲を懐かしく思いそして誇りに思う気持ち少しも変わりません。どうぞ七月十二日に開催されるつどいには、ご家族はもちろん、知人、友人とお誘い合わせてぜひご参加ください。

大好評のビデオによる

「大曲の花火」観賞

大曲の花火といえは、全国どこでも知らない人はいないほどです。昨年、サントリ文化財団から「地域文化賞」を受賞した大曲の花火は、この年通算八十回を記念した素晴らしい大会でした。

今年もビデオに収録した昨年の大会を、総会に先立ち上映いたします。東京のど真ん中で観る大曲の花火、今年も参加者に大きな感動を与えてくれることでしょう。

お楽しみ抽選会や

地元特産の即売も

総会では毎年大曲の商店や地域企業の協賛をいただく豪華景品の抽選会が話題を呼びます。今年も多くの団体からの提供による景品で賑やかな抽選会を行います。また大曲の味をそのまま味わうことが出来る好評の、地元特産品即売も行います。どうぞ子どもころを思い出させる懐かしい食べ物の数々をお買い求めください。また参加者が楽しみにする呼び物として、今年も千葉とし子さんや富士琴美さんなど、東京で活躍する大曲出身の芸能人が出演します。



株式会社 嶋田ハム

代表取締役 嶋田耕治

〒014-0016 大仙市若竹町26-23

TEL (0187) 63-1576

FAX (0187) 63-1578

春の訪れに

想　　う

大仙市総合政策課長

小松　辰　巳

桜の季節が過ぎて、目に青葉が眩しい季節になりました。首都圏大曲会の皆様には、お変わりございませんか。

今年はずっと暖冬だったこともあり、雪の少ない中で春を迎えました。が、やはり春の訪れは格別のものです。皆様方の故郷大曲も今は田植えのシーズンを迎えようとしており、田んぼに水が張られ、平野一面が大きな湖のように広がります。間もなく緑一面の、田園

風景、と様変わりします。まさに日本の原風景、生命の逞しさを、日本の四季を感じさせます。

さて、日本の人口は戦後初めて減少に転じました。いよいよ人口減少の局面に入ったと言われておりますが、当市においても、今後更に人口減少が続く見込みです。

人口減少は、都市部との経済力格差の拡大、地域社会の活力や集落機能の低下、耕作放棄地の増加や森林の荒廃による自然災害の発生の増大など、地方に様々な影響を与えます。

近年、多くの市町村では、団塊の世代の大量退職も視野に入れている、都市から地方への移住・交流

の促進など新たな施策に取り組んでおります。皆様には、緑豊かな故郷大曲への移住等をお考えではありませんか。そんな時はどうぞ一言声をお掛けください。

(こまつ　たつみ)



幹事会だより

幹事会は3月1日、5月11日の二回アルカディア市ヶ谷（私学会館）で開催されました。

三月幹事会では昨年11月、首都圏にせんぽく会の担当で開催した、大仙市ふるさと会懇話会への参加報告がありました。その後昨年の総会の反省を踏まえて今後の総会のあり方、新年度役員構成・事業計画、広報紙「ふるさと大曲」、「ふるさと便」について話し合いました。なおこれまで独自に活動してきた「ふるさと内小友」から大曲会へ入会申し込みがあり、この受け入れを了承しました。

五月幹事会は平成十八年度の収支報告、監査報告があり、新幹事として古宮理恵さんが推薦され、いずれも総会に諮ることになりました。引き続き今年の総会の内容と各作業担当を決定しました。

☆☆☆☆ ふるさと大曲の ホットニュース ☆☆☆☆

首都圏大曲会のみならずみなさまにはいつもふるさとを気にかけていただきありがとうございます。心から感謝申し上げます。さてここでは、最近の大曲境界の話題をご紹介します。

◇内小友余目地区に「自然観察公園」完成

まず最初は、内小友余目地区の方々が作った「美しい四季、癒しの郷」構想の一つである「自然観察公園」が完成しました。この公園は昨年度、市が造成工事を行い地元の方々が植樹し、階段やベンチなどを造ったものです。これまでの公園は行政主導で造られていましたが、今回は住民発案の事業を、住民と行政が協働で行った最初の事業です。この地区はホテル飛び交う里として最近見学者が増えています。この公園でもホテルを増やす工夫をいろいろと考えております。

◇古四王神社の案内者用ガイドブックできる

二つ目は、重要文化財である「古四王神社」の地元案内者用のガイドブックができました。これは地元「曲陽会」の勉強会から発生した事業で、これも「自然観察公園」同様、住民と行政が協働して行って完成を見ました。非売品ですが神社の歴史や構造など、写真入りで紹介されています。

◇待望の大曲西道路が全線開通しました

三つ目は、昨年10月に自動車専用道路として待望の「大曲西道路」が、大曲ICから国道13号に連結し、全線が開通しました。

また大曲駅前や駅東の区域も、区画整理事業などで街の様子が大きく変わってきています。

帰省された折には、どうぞこれらの変化をお確かめください。

(総合政策課 大友重俊)

乳頭温泉郷

黒湯温泉

〒014-1201 仙北市田沢湖生保内字黒湯沢2-1
TEL 0187-46-2214 FAX 0187-46-2280



大曲商工会議所

会頭 高柳 恭侑

〒014-0027 大仙市大曲通町 8 番 50 号
TEL 0187-62-1262 FAX 0187-62-1265
URL <http://www.obako.or.jp/kaigisho/>

子どもの頃が懐かしい

総会で大曲の味を即売

責任と自信をパツク

生産者 山田アイ子

昨年から大曲会が試みた「ふるさと便」は、多くの皆さまからご利用をいただき有難うございました。私たち生産者は、食の安全・安心を求めてくださる消費者の皆さまに、責任と自信をもって懐かしい故郷の味をお届けするよう心がけ取り組んでおります。今年も大曲の味を真心とともに詰め合

せる「ふるさと便」を企画しております。

里帰り気分を

味わっていただきたい

大仙市農林振興課

西村とも子

記録的暖冬だったこの冬は、春の訪れも早く、農産物の生育状況は順調です。

首都圏大曲会総会では、「大曲

<『ふるさと便』を利用して>

懐かしかった

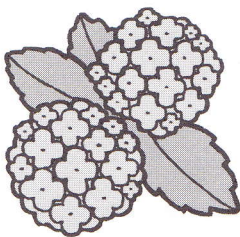
ふるさと大曲の味と香り

庄司靖子

首都圏大曲会が発行した『ふるさと大曲』の創刊号を読んで、会の事業として「ふるさと便」を行っていることを知りました。東京で生活をするようになって随分たちましたが、やはり子どものころの味は懐かしいし忘れることはできません。雪が消えかかって黄色い芽を出す「ヒロッコ」や土手のふきのとう、いち早く初夏の訪れを告げる山菜の数々。どれもこれもみんな懐しい思い出の中の「ふるさとの味」です。そこで第2号に挿入されてきた案内を見て、早速漬物類と豆腐カステラを注文してみました。「ふるさと便」で山菜などのなま物を扱うことは難しいのですが、「みそ漬け」をはじめ「なた漬け」や「柿漬け」「ふかし漬け」などの漬物類は、甘くもなく辛すぎることもない、あのころに味わったいわゆるホンモノの味でした。

注文して程なく送られてきた包みを開けるときの高揚した気分とともに、子供のころ、日の当たる縁側で、背を丸めながら漬物を漬け込んでいた母親の姿を思い出し、とても懐かしく思ったことでした。今年も『ふるさと便』を利用し、懐かしい味をかみ締めながら故郷を偲びたいと思っています。

(しょうじやすこ 東京都葛飾区在住)



乳頭温泉郷で2本の源泉

金の湯、銀の湯

乳頭温泉郷 妙乃湯

秋田県仙北市田沢湖生保内字駒ヶ岳2-1
有限会社 妙乃湯
電話 0187-46-2740 Fax 0187-46-2207



抱返り溪谷の懐に

テレビで紹介された癒しの宿

夏瀬温泉 都わすれ

〒014-1201

秋田県仙北市田沢湖卒田字夏瀬84

電話 0187-44-2220 Fax 0187-44-2219



ふるさとの「湯っこ」は
あなたのお帰りを
お待ちしております



大曲の味 ふるさとの香り

平成19年度 首都圏大曲会「ふるさと便」のご案内

今年も暮れからお正月にかけて、ご好評の「ふるさと便」のお取り扱いをいたします。
改めてご案内しますが、懐かしいふるさとの味をどうぞお楽しみください。

| 商品NO | 商品名 | 価格(200g)円 | 出荷予定 | 商品内容 |
|------|-----------|-------------------|------------------|--|
| 1 | みそ漬 | 240 | 12月～3月まで 出荷可能 | 大根、茄子、きゅうりの3種類入って1袋となっております。 |
| 2 | ぜんまい | 200 | 12月～3月まで 出荷可能 | すぐ食べれるようにしております。 |
| 3 | ふかし茄子漬 | 340 | 12月～3月まで 出荷可能 | 丸茄子を塩、砂糖、糀、あきたこまち玄米で漬けた漬物です。 中位のもので5～6個入っています。 |
| 4 | 梅漬 | 400 | 12月～3月まで 出荷可能 | むかしの味付けの梅漬です。 大粒7個～中粒10個位入っています。 |
| 5 | おやき | 5ヶ市販 手作り350 | 12月～3月まで 出荷可能 | 注文の量に応じて、市販されている品物か又は手作りされている 品物かどちらかになります。 |
| 6 | 豆腐カステラ | 市販 350 手作り 250 | 12月～3月まで 出荷可能 | 注文の量に応じて、市販されている品物か又は手作りされている 品物かどちらかになります。 |
| 7 | なた漬 | 300 | 12月～2月まで 出荷可能 | 大根をなたで削り、塩漬けし、甘酒で2度漬にした漬物です。 注文を受けてから出来上がるまで1週間はかかります。 |
| 8 | 千枚漬 | 250 | 12月～2月まで 出荷可能 | 京千枚かぶを使用しています。 大曲の特産品になるように力を入れています。 |
| 9 | きゅうりパリパリ漬 | 200 | 12月～2月まで 出荷可能 | 夏の最盛期に収穫した物を塩漬にしておき、冬に塩出ししてしょうゆ、砂糖、 酢を入れて味付けした漬物で、注文を受けてから10日程で出来上がります。 |
| 10 | 昆布がっこ | 200 | 12月～1月まで 出荷可能 | いぶり大根を細かく切り、人参、しょうゆ、砂糖、みりん、きざ み昆布を混ぜて漬けた漬物です。 |
| 11 | 黒豆 | 煮豆 300 生豆 200 | 12月～1月まで 出荷可能 | 注文に応じ煮豆でも生豆でも可能です。 |
| 12 | 切り餅 | 5ヶ 220 8ヶ 350 | 12月～1月まで 出荷可能 | 硬くなりやすい。 |
| 13 | いぶり大根 | 200 | 1月～2月まで 出荷可能 | いぶり大根に、塩、砂糖、こめかななどで漬けた漬物です。 |
| 14 | モチ米 | 400 | 1月～2月まで 出荷可能 | 大根と塩、砂糖、糀、鬼からし、焼酎を入れて漬けた漬物です。 |
| 15 | ぜいたく漬 | 1升(1.5Kg) 800 | 年中出荷可能 | 精米仕立てをお送りします。 |
| 16 | あきたこまち | 1升(1.5Kg) 550 | 年中出荷可能 | 精米仕立てをお送りします。 |
| 17 | あきたこまち | 1升(1.5Kg) 600 | 年中出荷可能 | 無洗米も出来ます。 |

※ セットもございますので注文承ります。送料込み 3,000円 (7～8種類の漬物などが入っております。)

注文受付期間 第1回目 受付開始 12月 1日 受付締切 12月10日 発送予定 12月25日

第2回目 受付開始 1月 5日 受付締切 1月10日 発送予定 1月20日

注文受付先 秋田県大仙市飯田字家の前97 山田 アイ子 TEL・FAX 0187-62-2840



良い米、良い水、良い風土

創業元禄二年 銘酒 秀よし

合名会社 鈴木酒造店
〒010-0207 秋田県大仙市長野字二日町九
<http://www.hideyoshi.co.jp>

グランドパレス川端グループ
<http://www.yamanote-hotel.com/>



グランドパレス川端
山の手ホテル
フォーシーズン
クリスタルサーカスフォレスト
顕彰庵

〒014-0051 秋田県大仙市大曲浜町7番39号
Tel. 0187-62-0354 Fax. 0187-63-0354

國學院大學

大友律子

(首都圏大曲会副会長 内小友出身)

〒145-0061 東京都大田区石川町2-33-1-406
Tel/Fax: 03-3728-0280
eメール: zwu00100@nifty.com

◆日本の映像文化を育て・守る

(社) 日本映画俳優協会

理事長 池部 良 事務局長 石濱 朗
〒171-0014 東京都豊島区池袋3-30-8-202
TEL&Fax03(5391)4651 <http://www.eihaikyo.com>

理事 司葉子・久保明・藤村志保・高野信二・岩下志麻他
会員 浅丘ルリ子・淡島千景・池内淳子・岡田茉莉子・岸恵子他

私の大曲

山・川・草・木 恩師と級友

首都圏大曲会幹事 佐藤重光

いつの間にか、戦後六十二年が過ぎようとしていきます。はるか六十二年前、小学生だった私もはや古希を迎えました。しかし今でもふるさととは心の中にどっかりと根付き、息づいているのです。生んでくれて育ててくれた父母。そしてふるさと、山・川・草・木。恩師、同じ窓辺で机を並べた旧友。懐かしさ、感謝の気持ちはますます募るばかりです。そしてこの頃は、ふるさと納税の一日も早い成立を願っているものです。

平成元年、文化人といわれた、当時の高橋司大曲市長の発案で「ふるさと大曲会」は誕生しました。回を重ねて今年で十九回、毎年地元からは市長をはじめ議会代表の方々、県の出先機関、地元選出の国会議員、そして大曲会会員やその他の地域のふるさと会の代表など、会場の帝国ホテルは盛大かつ懐かしい交歓の場となります。

今回『ふるさと大曲』の編集から、生まれ育った大曲について書くように要請がありました。四季折々に変化する大曲への思いはいろいろあります。しかし今回は私の趣味とする作詞を通して、恩師佐藤康平先生を偲びたいと思います。



嗚呼 恩師

故佐藤康平先生に捧ぐ

作詞 黒皮羽生
作曲 平野桂三
(太字は台詞)

昭和二十二年二月、敗戦の悪夢未だ覚めやらぬ祖国へ、南方戦線から九死に一生を得て復員された佐藤康平先生は、五年生クラスの担任として私たちの前に立たれました。

薪のストーブ 車座囲む
すべてを失くしたわけじゃない
若い君らの その胸に
熱いマグマが 眠ってる
墨で消された 教科書を
これでは勉強に なるはず無いと
長編の名作を 読みくたく 教え

背囊(はいのう)の中には両親の写真と「後に続くを信ず」という一冊の本と香水一ビン、自分が死んだとき誰かにかけて欲しかった。こうして昭和十九年二月、部隊は激戦地ルソンへ

生まれ在所の 訛り(なまり)と
戦友(とも)と 十七連隊旗手拝命
いつも君らと 同じ夢
抱いた燃やした はずなのに
戦況(いくさ) 厳しく 叶わずに
バシーの海越え 最前線へ

駆け足の青春は すさまじく過ぎて

戦場に散った戦友「秋田おぼこ」を口ずさみ、静かに逝った彼、失われた青春を先生は、分別も定かでない私たちに託すかのように、日本再建への復興の鐘を鳴らすのは君たち、そのためにしつかりと前を向こうよ

学ぶ情熱 育みながら 理想は飽くまで限りなく
未来君らの その胸に
拓(ひら)く真心 糧として
己(おの)が選んだ
その進路(みち)を
誰にも遠慮は
いらぬ時代(とき)の
夜は明ける陽は昇る
閉ざされた窓に

佐藤康平(さとう こうへい)先生
大正十年十月二日、花館村大花町に生まれる。大曲農業学校から台北第二師範学校卒。昭和十七年秋田北部第17連隊入隊。連隊旗手拝命。ルソンタヤバスで終戦。復員後四ツ屋小中学校勤務。以後大曲小学校長、秋田県教育委員会委員。平成十一年一月二十九日逝去。秋田県教育功労者、大曲市功績者表彰。勲五等瑞宝章。

註 黒皮羽生(くろかわ ばしょう)
佐藤重光さんのペンネーム。本文資料は「秋田民報」に平成十年四月二日、平成十一年四月八日まで連載された「虎落笛」と、逝去の後ご家族が編集した自家本の「ふるさと追憶」を参考にしました。

澁谷一男 税理士事務所

税理士 澁谷 一男

〒113-0033 東京都文京区本郷1-21-7-601

TEL 03-3811-0326 FAX 03-3811-7693

純米酒の部 知事賞首席受賞
吟醸酒の部 知事賞決着受賞
雪蔵 銘醸
純米酒の部 醸造技術長賞
杜氏 佐藤賢孔

吟醸酒の部 醸造組長賞受賞
純米酒の部 醸造組長賞受賞

伝統の 銘酒

秋田酒株式会社
杜氏 齋藤 泰幸
大仙市地谷字天ヶ沢八三二
電話 〇一八七六三二二四

http://www.igeta.jp/

心に残る

大曲の原風景

首都圏大曲会会長 大釜茂璋

あのころ東京は遠い空の彼方、それは私にとって遙かな異郷の地であった。いよいよ大曲を離れて東京へ出発する日、大曲駅のホームには雪混じりの風が吹いて、遠く奥羽山脈は重くねずみ色に沈んでいた。いつもならば真正面に見えるはずの秋田駒は重い雲に隠れて見えない。

当時東京までは、列車の中で一晚を過ぎ十三時間もかかった。あれから五十年がたった。この日私は、それまで育んでくれたふるさとの大曲をしっかり心に刻み込みながら、淡く切なく旅立ったのである。

私の心に宿る大曲の原風景

それは夏であつても冬であつても、ホームから直ぐに広がる田園風景であり、豪放に連なる奥羽の山並みである。振り返れば町の誰もが親しみを込めて呼ぶ西山が、まるでこの町を自らの懐の中に包み込むように優しくその姿を見せる。春、秋は絶好のハイキングコース、そして夏は世界に誇る「大曲の花火大会」の背景となり、また冬はスキー場に化して、いつでもこの山は大曲の人々と一緒に過している。また駅前から丸子橋に到る通りの雑踏も、紛れもない大曲の町の原風景として、今も心に残る。

食堂があつた。

お菓子屋があり本屋があつた。

気を誘う映画館の呼び込み。

軒先で花を売る店。

薬局があつた。

時計屋があつた。

タカヤナギはその頃から町一番の都会的な雰囲気があつた。



時代が変わり新幹線が通つた今では、東京までの所要時間は三時間少々。それはまさに信じられないほどの距離となった。機関車の吐く煙や蒸気の匂いの中からだ中に染み込ませ、ようやくの思いで上野駅に着いたときの安堵感と疲労感とは、とつきの昔に忘れてしまった。

それだけふるさととは、私たちの身近になつたということではある。しかし身近に感じるようになればなるほど、ふるさとを懐かしく想い、ふるさとを愛する気持ちが希薄になっていくことはないかと気がかりになることがある。しかしトンボを「だんぶり」と呼び、イナゴを「はつたぎ」と呼んで育つたあのころの大曲が、今でもはつきりわが心の原風景として生きているのだ。

(おおかま しげあき 東京都新宿区在住)



トピックス

内小友ふるさと会

首都圏大曲会に合流

首都圏内に住む内小友出身者で構成された「内小友ふるさと会」(旧余目会・会長佐々木一男さん 横浜在住)という会がありました。登録されている会員数は三十七名。これまで二十六年の会合を開催してきた伝統あるふるさと会です。この度佐々木会長から大仙市役所を通して、本年度より大曲会に合流したいとの申し入れがありました。大曲会としても仲間が増えることは大いに歓迎するところで、去る三月一日に開催された幹事会では、満場一致でこれを受け入れることが決定しました。一緒に楽しみ、一緒に頑張ってくださいよう。

秋田わか杉国体(本大会)

9月29日～10月9日まで開催

今年秋田県で、「君のハートよ位置につけ」のスローガンのもと、第62回国民体育大会が開かれる年です。すでに冬季スキー大会は2月10日から13日まで、鹿角市や仙北市などで開催されました。

9月29日から行われる本大会で、大仙市で行われる種目は、ハンドボール、自転車(ロード)、軟式野球、なぎなた、フライングディスク、グラウンド・ゴルフです。このうち地元大曲が会場になるのは、ハンドボール(少年女子)、自転車(ロード)、軟式野球(一般A)、なぎなた(全種目)の4種目です。首都圏大曲会のみなさんの応援をお願いします。

“魚と遊んで遊ばれて”

本社

新木場工場

新砂工場

ビル事業部

ふるさとの
みなさん
お元気で
すか

トトヤ
魚屋の
オヤジ
やっています

〒136-0075 東京都江東区新砂1丁目8番5号 電話03-3640-6411(代) FAX03-3644-5832

おかげさまで
創業45周年
45th
21世紀へ



東京水産工業株式会社

代表取締役社長 佐藤重光